

まなびいウィンドウ

みんなで楽しく学ぼう！生涯学習 教育委員会生涯学習課 ☎30-0292

marcot マナビィ

生涯学習の“学ぶ。とみつばちの”Bee。を合わせて名づけられた生涯学習のマスコットマークです。



鹿角市かるた選手権大会 出場者募集

- 日時 2月11日 9時30分
- 場所 コモッセ 和室
- 参加種目 A級 選手権の部、B級 一般の部、C級 中学生の部、D級 小学5・6年生の部、E級 小学3・4年生の部、F級 小学1・2年生の部
- 参加費 800円（昼食含む）
- ※当日受付にお支払いください。
- 申込方法 参加種目、氏名、住所、学校名または所属、電話番号をお知らせください。
- 申込期間 1月10日 12時

問 生涯学習課 文化財班
☎30-0294

かるた練習会のお知らせ

大会に先立ち、練習会を開催します。出場予定の方や興味のある方など、どなたでも気軽に参加ください。

- 練習日時 2月1日 19時
- ※2月5日を除く。
- 場所 コモッセ 和室
- 指導 花輪かるた同好会



縄文夜学を開催します

どなたでも参加できます。

- 日時 1月21日 13時30分
- 場所 コモッセ 研修室1・2
- テーマ リアルタイム 発掘調査最前線
- 講師 秋田県埋蔵文化財センター 職員

1月26日は 文化財防火デーです

1月26日は法隆寺金堂壁画が火災により焼損した日にあたります。この日は「文化財防火デー」として定められ、毎年全国各地で火災や地震などから文化財を守るための活動が行われています。

近年全国で文化財などの火災・盗難が相次いでいます。地域の身近な文化財の防火・防犯対策について改めて考えてみませんか。
※鹿角市指定文化財または秋田県指定文化財の所有者に変更がありましたら、所有者変更の届け出をお願いします。

問 生涯学習課 文化財班
☎30-0294

『コモッセ』イベント情報 ☎30-1504

鹿角市民俗芸能フェスティバル ～祭ばやし聞こえる里 かつの～

市内にある3つの祭ばやしを披露するほか、「花輪祭の屋台行事」とともにユネスコ無形文化遺産に登録された県内2つの行事が特別出演します。ぜひ、この機会に市内外の祭ばやしを堪能してみませんか。
※公演の様子はテレビ収録、放送を予定しています。
※いずれの団体も山車・屋台の出演はありません。

- 日時 1月15日 13時開演（12時開場）
- 場所 コモッセ 文化ホール
- チケット 全席指定
一般 1,000円（当日 1,500円）
高校生以下 500円（前売り・当日共）

◆◆ 出演団体 ◆◆

- 花輪祭の屋台行事
- 毛馬内ばやし
- 大湯ばやし
- 特別出演—
- 土崎神明社祭の曳山行事
- 角館祭りのやま行事

※未就学児の入場不可。
※託児を利用できます。利用希望の方は事前に申し込みください。

問 生涯学習課 社会教育班
☎30-0292

市職員が講師として出向き、市民の学習会や学校の総合的な学習の時間に講座を行います。講師料は無料です。たくさんの申し込みをお待ちしています。



どごさデモ出前講座 を ご活用ください

市職員が講師として出向き、市民の学習会や学校の総合的な学習の時間に講座を行います。講師料は無料です。たくさんの申し込みをお待ちしています。

石坂千雪さん 「母子保健奨励賞」本市初の受賞者に

児童センター兼子ども未来センター長である石坂千雪さん（八幡平）が、地域に密着した母子保健活動を献身的に行ってきた功績が認められ、「母子保健奨励賞」を受賞し、11月28日、児玉市長に報告を行いました。
この賞は、東宮御所で

皇太子殿下から直接激励の言葉を賜る名誉な賞で、本市では初の受賞者となります。
児玉市長は「子育て支援の励みにもなり、大変嬉しい」と祝福しました。
石坂さんは、これからの子育て支援について「赤ちゃんから高校生まで切れ目のない支援を目指していきたい。子どもの数は減っているのでも地域が見守り、大人がみんなで子育てをするシステムを作りたい」と抱負を語りました。



↑皇太子殿下に「献身的にお母さんたちのサポートをしているんですね」とお声をかけられ、石坂さんは「とても嬉しかった」と喜びを語りました。



↑本市の果樹部門では、平成22年以来3人目の受賞になります。

佐藤一さん、良子さん夫妻 農業の担い手育成に貢献

佐藤一さん、良子さん夫妻（十和田大湯）が、秋篠宮殿下の御名で表彰される「緑白綬有功章」を受賞し、12月1日、児玉市長に報告

を行いました。
りんご、桃の消費拡大と産地の活性化、また、食農教育や新規就農者研修等による担い手の育成に貢献したことが認められての受賞となりました。
児玉市長は「これからも健康に気を付けて、後輩の指導をお願いします」と伝えました。

移住起業家育成事業 受賞報告 本市での起業を目指して

県と市主催の移住起業家育成事業（通称ドチャベンのコンテストが開催され、本市出身の蔵屋諒人さん（写真右）が「あらゆる物流を効率化することによって二極化を解決するサービス」で金賞、移住コンシェルジュの松村託磨さん（写真左）が「燻製ビジネス」で銀賞をそれぞれ受賞し、12月14日、児玉市長に事業内容を



←児玉市長は「ぜひ本市での起業を実現してほしい」と激励しました。